

天文資料
2026年 11月号

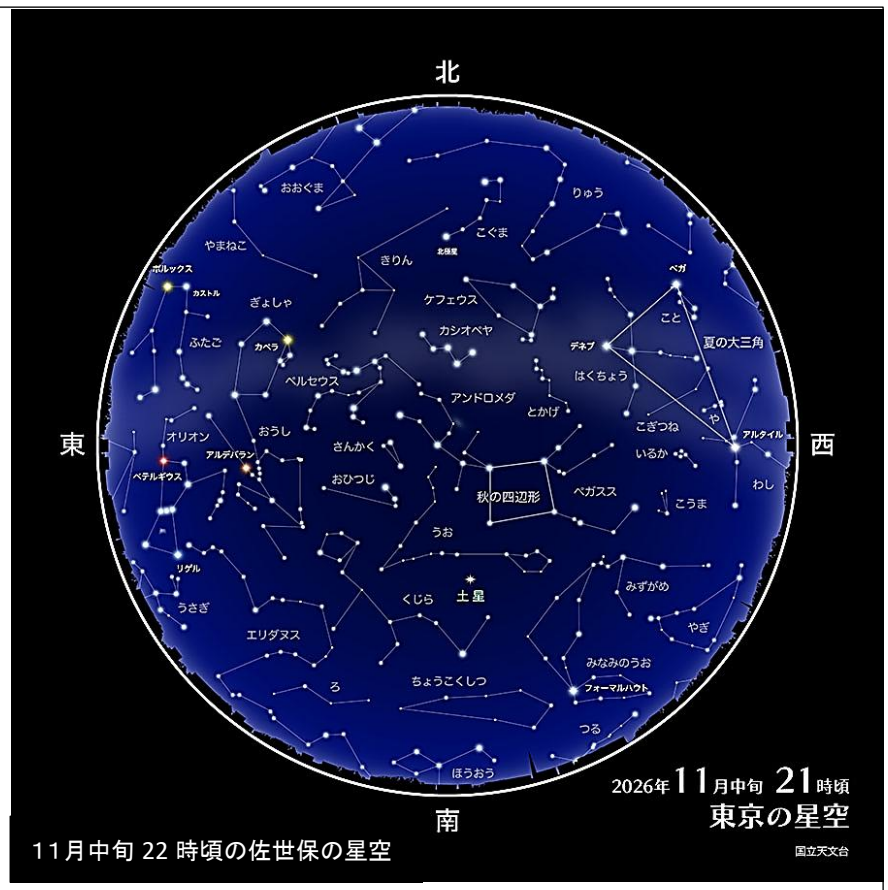
令和８年度　第８号（１１月号）
令和８年１０月２５日
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館
星ぞらり

＜11月の星空＞

日の入り時刻が早くなり、宵の西の空には夏の大三角を見ることができます。南の空には秋の星座が出そろい、東の空には明るい星の多い冬の星座が見え始めます。日の入り後、南東の空には土星が見えています。真夜中頃には、木星と火星が東の空から昇ってきます。14 日から 17 日にかけて、火星と木星が近づいて見えます。

日の出前の東の空には金星、水星が見えます。水星は、21 日に西方最大離角となり、観察の好期となります。月が 3 日には火星と木星に、7 日には金星、20 日と 21 日には土星に近づきます。



11月中旬 22 時頃の佐世保の星空



- ・2日　下弦
- ・3日　文化の日
- ・4日　水星が内合
- ・6日　このころ、おうし座南流星群が極大
- ・7日　立冬（太陽黄経225度）
- ・9日　新月
- ・12日　金星が留
- ・13日　水星が留／
  このころ、おうし座北流星群が極大
- 17日　上弦
- 18日　9時頃、しし座流星群が極大
- ・21日　水星が西方最大離角
- ・22日　小雪（太陽黄経240度）
- ・23日　勤労感謝の日
- ・24日　満月
- ・30日　金星が最大光度（マイナス 4.9 等）

天体観望会のお知らせ　11月21日（土）18:00～19:00　（11月7日受付開始）

見頃の天体　月,土星,・秋の星座　　観覧料：小中学生150円、高校生以上320円

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

天文資料に関するご意見・お問い合わせは　佐世保市少年科学館　TEL23－1517　休館日：火曜日・祝日（こどもの日を除く）・年末年始